



TOKYO GEIDAI

有名スタンダードからペッパー警部まで!

JAZZ in 藝大2021

藝大21



本多俊之 (sax)



森山威男 (ds)



YUKA
(村石有香)
(chor)



増田恵子 (vo)



須川展也 (sax/cond)



吉野弘志 (b)

魚返明未 (p)

吹奏楽：藝大スペシャルウィンドオーケストラ

◆JAZZスタンダード名曲 ◆ペッパー警部

◆本多俊之：WINGS OF THE WIND 他

主催：東京藝術大学演奏藝術センター／東京藝術大学音楽学部 協賛：中川特殊鋼株式会社

2021年9月11日(土) 15時開演 (14:15開場) 東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

全席指定：5,000円 ■7/21(水) チケット発売開始 ■当日券の販売はございません

【チケット取り扱い】●ヴォートル・チケットセンター TEL.03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>

●チケットぴあ TEL.0570-02-9999 <https://t.pia.jp> (Pコード 200-068) ●藝大アートプラザ (店頭販売のみ) TEL.050-5525-2102

●東京文化会館チケットサービス TEL.03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets> ●イープラス (e+) <https://eplus.jp>

【お問い合わせ】●東京藝術大学演奏藝術センター TEL.050-5525-2300 ●東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、最新情報は東京藝術大学ホームページをご覧ください。※就学前のお子様のご同伴・入場はできません。

※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 (平日10時～18時) までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。なお、「37.5℃以上の発熱、咳・呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。最新情報は藝大ホームページでご確認ください。



ようこそ「JAZZ in 藝大 2021」へ

本多俊之

藝大の人気企画である「JAZZ in 藝大」のホストを、一昨年から引き続き務めさせていただきます。昨年はコロナ禍の影響で残念ながら中止、しかしキャスト・スタッフの皆さんのご尽力のおかげで、昨年予定されていた企画をそのまま実施します。それにしても凄い出演者・ゲスト陣です。日本ジャズ界の至宝ドラマー森山威男氏と、あのピンク・レディーの増田恵子さんが同じステージに…。まさに前代未聞、藝大ならではの、ワクワクであります。乞うご期待!

Profile

本多俊之(サクソ)

大学在学中に初リーダーアルバムを発表以来、チック・コリア、フレディー・ハバード等、内外の著名ミュージシャンと共演し日本を代表するサクソ奏者として常に最前線で活躍。特にソプラノ・サクソの音色の美しさは比類がない。作・編曲家としても、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞した「マルサの女」をはじめとする映画、TVドラマ、CM等その多彩な活動はいずれも高い評価を得ている。クラシック分野においても須川展也氏からの委嘱作品「Concerto du vent」が、BBCフィル(指揮:佐渡裕)で録音され、イギリス名門レーベルからリリースされている。吹奏楽団体への楽曲提供や後進の育成にも力を注ぐ。1957年東京生まれ。現在東京藝術大学客員教授。

増田恵子(ヴォーカル)

1976年ピンク・レディーとして「ベッパー警部」でデビュー。「S・O・S」「UFO」など数々の大ヒットを記録し、「UFO」で第20回日本レコード大賞受賞、「サウスパー」で第9回日本歌謡大賞を受賞。1981年、惜しまれつつ解散。同年、中島みゆき作詞作曲「すずめ」でソロデビュー。40万枚の大ヒットで、YTV有線大賞特別賞を受賞。2010年「解散やめ!」を発表し、今もなおピンク・レディーとして活動中。2018年2月、ソロシングル「最後の恋/富士山だ」を発売。現在は歌手としてコンサートやテレビなど、幅広く活躍中。2021年はピンク・レディー45周年、ソロデビュー40周年を迎える。

森山威男(ドラムス)

1945年東京生まれ、山梨県育ち。幼少期ドラムに興味を持ち、甲府第一高等学校バスバンド部では2年生からドラムを担当。東京藝術大学音楽学部器楽科に入学。在学時に山下洋輔と親交を持ち、69年に山下洋輔トリオに初代ドラマーとして参加。特異なフリーフォームを完成させ、3度の欧州ツアーで激賞を受けた後、75年に退団。77年より森山威男カルテットを結成し、4ビートジャズに復帰。ドイツ、イタリアでも演奏。ジャズ・ディスク大賞日本ジャズ賞、文化芸術祭賞レコード部門優秀賞、南里文雄賞を受賞。著書『スイングの核心』では、山下洋輔トリオ時のフリーフォームを自ら解析。2001年からは現居住地の岐阜県可児市文化創造センターにて毎年公演を行う。

須川展也(サクソ/指揮)

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり現代を代表する作曲家への委嘱を続け、この楽器のレパートリーを開拓し続ける。内外の著名オーケストラと多数共演、30ヶ国以上で公演やマスタークラスを行う。東京藝術大学卒業。日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクールで最高位受賞。02年NHK連続テレビ小説「さくら」テーマ曲演奏。最新CDは自身初の無伴奏作品となる「バッハ・シーケンス」(文化庁芸術祭優秀賞)。トルヴェール・クワルテットのメンバー、東京藝大招聘教授、京都市立芸大客員教授。

吉野弘志(アコースティック・ベース)

1955年広島市生まれ。東京藝術大学音楽学部器楽科(コントラバス専攻)中退。江口朝彦氏に師事。80年、坂田明トリオに参加、以後、富樫雅彦・加古隆・山下洋輔・板橋文夫・塩谷哲など数多くのグループに参加。リーダー作品に「泣いたら湖/吉野弘志・モンゴロイダース」(2002)と、ベース・ソロアルバム「on Bass」(2004)、「吉野弘志 彼岸の此岸/Feeling the Other Side」(2013)がある。

魚返明未(ピアノ)

1991年東京都生まれ。4歳からピアノを始め、高校からジャズピアノに転向。2015年ミニアルバム「Steep Slope」をリリース。17年東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業。18年初のフルアルバム「はしごを抱きしめる」をリリース。同年映画「葉」(監督:榊原有佑)の音楽を担当。現在、井上銘(g)グループ、「.push(ドットプッシュ)」など様々なバンドでライブ活動を展開。

YUKA(村石有香/ヴォーカル)

宮城県出身。クラシックとジャズに囲まれた幼少期を過ごし、ダイアナ・ロスの「Touch me in the morning」に出逢いシンガーを志す。18歳よりライブ&レコーディングで歌い始め、多くのアニメソングをリリースした他、シンガーソングライターとしてもCDをリリース。TV番組のテーマやCMに多数抜擢される一方、アーティストのバックコーラスも精力的に行う。現在シンガー歴30年を迎える。

藝大スペシャルウィンドオーケストラ(吹奏楽)

東京藝大音楽学部管打楽器科の現役学生の精鋭たちに、栃本教授や古賀教授も参加して、本公演のために特別編成されたウィンドオーケストラ。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

■ JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より 徒歩10分

■ 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より 徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

